

秋田魁新報 2025年11月09日付 県央



船越こども園の園児が男鹿工業高と手順を確認した合同避難訓練

男鹿市船越の男鹿工業高校（マグニチュード9・0の地震と船越こども園の合同避難訓練）が、同園と同校で開かれた。園児や生徒約300人が参加。大規模地震が発生した際の避難手順を確認した。10月28日に実施。秋田沖で

男鹿工に到着すると、玄関からは生徒が園児の手を引いて案内。校内の階段と一緒に上りスムーズに垂直避難しと呼びかけた。

高校生と園児 合同避難 男鹿・船越 大地震、津波想定し訓練

とまって男鹿工へ向かった。男鹿工に到着すると、玄関からは生徒が園児の手を引いて案内。校内の階段と一緒に上りスムーズに垂直避難しと呼びかけた。

訓練の最後に男鹿地区消防署東分署の担当者が講評。異常事態でも「自分は大丈夫」と都合よく解釈し危険を軽視する「正常性バイアス」に触

れ「いざという時にこのような心理にならないため、訓練が重要。やらされるのではなく、自ら考えて動いてほしい」と呼びかけた。

男鹿工の鴨田歩さん（3年）は「本当に大災害が起きた時にすぐに動き、避難先でみんなのために行動できるようにしたい」と語った。

（阿部拓郎）

©秋田魁新報社